

施 設 名	渋谷教育学園晴海西こども園
施 設 類 型	公私連携幼保連携型認定こども園
所 在 地	中央区晴海4-8-1
電 話 番 号	(03) 6204-2620
ファックス番号	(03) 3531-4500
URL	https://www.shibuharu.jp
設 置 者	学校法人渋谷教育学園
開 園 時 間	午前7時30分～午後6時30分
教育保育時間	午前9時～午後1時30分
延長保育時間	午後6時30分～午後7時30分
預かり保育(幼稚園)	午前7時30分～午前9時、午後1時30分～午後6時30分
休 園 日	日曜日、祝日、年末年始(幼稚園利用は土曜日も含む、長期休業期間あり)
最 寄 り 駅	都営地下鉄大江戸線 勝どき駅 都営バス マリナーズホテル東京前、BRT 晴海中央 江戸バス 晴海区民センター
開設年月日	令和6年4月1日開園
施 設 概 要	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 (晴海区民センター1～3階部分の一部分)
延 床 面 積	3,390.34 m ² (専用園庭 1,527.6m ² その他屋外スペース 1,314m ²)

1 保育目標・方針

- ☐ 保育理念 「**自調自考**」
発達過程に則した教育・保育のねらいを設定し、豊かな人間性、
自ら考える力、人としての生きるための基礎作りを行う
- ☐ 保育目標
 - 元気に遊べる子
 - 根気よくやりぬく子
 - 素直で思いやりのある子
 - 読書好きな子

2 保育料

- ・1～5歳児の保育料は無償ですが、延長保育料は区の認可保育園に入園した場合と同額となります。
また無償化対象外の費用として、保護者後援会費毎月1,000円が生じます。
- ・3、4、5歳児は、無償化対象外の費用として毎月以下が生じます。
給食費(副食費)5,100円(区民は無償)、教育費 3,000円、絵本代 400～500円程度
- ・幼稚園機能の預かり保育料 平日 A:7:30～9:00、C:17:00～18:30 各1回1,000円 月極12,500円
B:13:30～17:00 1回580円 月極7,250円 セット(A+B+C)月極29,250円
長期休業期間中(夏、冬、春休み)1回900円(給食費別途300円)

3 年齢別定員数(令和8年4月1日現在)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
2・3号	—	30名	36名	50名	35名	20名	171名
1号(幼稚園利用)				50名	50名	50名	150名

4 職員数

統括園長	園長	副園長	保育教諭	看護師	調理	その他	計
1名	1名	1名	37名	2名	6名	12名	60名

5 持ち物リスト

着替え、口拭きタオル、お昼寝用バスタオル、食事用エプロン、おむつ(記名済のもの)等
各年齢に合わせて必要なものをお知らせします。

6 給食内容について

メニュー例	昼食: ごはん、手ごねハンバーグ、人参甘煮(キャロットグラッセ)、ジャーマン ポテト、ころころスープ、りんご おやつ: さつまいもスティック
食育の取り組み	食を通して食具の使い方、食事マナーの向上をはかり、また健康づくりの一環とし て野菜の栽培・収穫や皮むきや自分たちで作ったものを食べていきます。
アレルギー対応について	医師の指示に基づき、栄養士、看護師が保護者に確認してアレルギー食材の除 去・代替等により食事を提供しますが、症状によっては対応できかねる場合があり ますので、個別にご相談ください

7 保護者に対する情報提供について

連絡ノートアプリ、園便り、クラス便り、献立、食育便り、その他
こども園のICTを活用してタイムリーにお知らせします。

8 1日の保育内容

時間	教育・保育内容	
	幼稚園利用	保育園利用
7:30	預かりA	早朝保育
9:00	順次登園	合同遊び
	各クラスに分かれて活動	
	戸外・室内遊び・製作・体操や英語も行います	
11:30	昼食(給食・お弁当)	
12:30		午睡
13:30	着替え・帰りの会・降園	
	預かり B(～17:00)	
15:00		めざめ・おやつ
		午後の活動・順次降園
17:00	預かり C(～18:30)	
18:30		延長保育
19:30		閉園

9 年間行事予定

	1・2歳	3・4・5歳
春	初めましての会	入園式
夏		夏子ども会 一泊保育(年長)
秋	定期健康診断	秋の遠足 運動あそびのつどい
冬	クリスマス会 豆まき会 ひなまつり会	表現あそびのつどい 造形あそびのつどい 卒園式
その他	園外保育・誕生会・防災防犯避難訓練は 随時実施します。	

※実施時期や内容は、年によって変更する場
合があります。

10 園長から一言

子どもが子どもらしく過ごせる乳幼児期を大切にし、子どもが自ら育とうとする力を信じて 子ど
もが主役の教育・保育を実践してまいります。保護者のみなさまと一緒に子どもの素晴らしさや
おもしろさを見い出しながら「子育て支援・子育て支援」に務めていきます。